

2018年5月8日
株式会社クルーズ

保管能力を6倍に大幅増強

クルーズ最大規模 大型青果物流拠点「大田 LC」オープン

株式会社クルーズ（本社：京都市、代表取締役社長：稲田信二、以下「クルーズ」）は、2018年5月1日（火）より、株式会社東京流通センターが運営する東京流通センター物流ビル B棟（東京都大田区）に、保管能力を約6倍（※）に増強した大型青果物流拠点「大田 LC」を設置し、稼働を開始しました。

クルーズは、2002年の創業以来、主にトレードグループで取引される1日800tの野菜の配送と一時保管を担ってきました。2015年には「大田 TC」（東京都大田区）を設置し、取引量を着実に伸長。特に、グループ外部の取引量は、設立当時に比べて2.4倍に増加しています。一方で、株式会社トレードのブランド野菜事業や、株式会社スプレッドの植物工場事業の展開をはじめとするグループ内の事業拡大により、グループ内の取引の増加も予想されます。このようなグループ内外からの高まるニーズを背景に、保管能力の増強と品質の高い物流サービスの提供を目的とした物流拠点の移転・拡張を計画しました。

今回大田 LC では、保管面積の増床とともに、1℃のチルド庫やドッグシェルター10台を新設。鮮度を保持した長期保管と、クルーズの強みの一つであるコールドチェーン物流への対応をさらに強化します。また、大田市場への好アクセスに加え、短期間の保管料無料といった顧客視点の料金体系を軸に、利便性の向上を図ります。

今後は、日本各地に物流拠点の設置を進める方針で、大田 LC は、東日本のハブ拠点としても機能する予定です。

クルーズは、今後も鮮度と安心を届ける『未来物流』を創造し、青果物流のリーディングカンパニーを目指します。



大田 LC 外観



大田 LC 保管庫

News Release

◆大田 LC 概要

名称	クルーズ 大田 LC
所在地	東京都大田区平和島六丁目 1 番 1 号 東京流通センター物流ビル B 棟 1F W-1,W-2,W-3
敷地面積	4,174.94 m ² (約 1,263 坪)
保管面積	チルド庫 : 475.50 m ² (2 基) 冷蔵庫 : 2,093.28 m ² (3 基) 常温庫 : 265.80 m ² (1 基)
建物仕様	梁高 5.5m 高床式 (プラットフォーム型)
保管能力	チルド庫 : 90t (約 13,000 ケース) 冷蔵庫 : 345t (約 48,000 ケース) 常温庫 : 120t (約 17,000 ケース) 総計 : 555t (約 78,000 ケース)
保管温度帯	チルド (1℃)、冷蔵 (5℃)、常温 (構内保管)
ドッグシェルター	10t 車用 : 4 台、4t 車用 : 4 台、2t 車用 : 2 台

◆大田 LC の特徴

- ・ 保管能力を約 6 倍に大幅増強 (555t、約 78,000 ケース保管可能) (※)
- ・ 日本最大の青果市場、大田市場から車で約 5 分の好アクセス
- ・ 顧客視点の料金体系 (短期間保管無料)
- ・ 1℃保管のチルド庫を新設し、3 温度帯で鮮度管理
- ・ ドッグシェルター10 台分を完備し、コールドチェーン物流に対応
- ・ 専門スタッフによる検品、ピッキング作業
- ・ 24 時間、365 日稼働

News Release

◆株式会社クルーズ事業概要

全国の卸売市場を中心としたネットワークで1日約800tの青果の配送、保管を行っています。京都と東京の自社物流センターを拠点に、鮮度を保持した効率的な物流サービスを提供し、様々なニーズに応えています。

<会社概要>

社名	株式会社クルーズ
本社所在地	京都府京都市下京区中堂寺粟田町 90 番地 KRP8 号館
代表	代表取締役社長 稲田信二
資本金	2,000 万円
設立	2002 年 11 月 1 日
売上高	19.8 億円 (2017 年 3 月期)
従業員数	20 名 (2017 年 3 月末現在。パート社員含む)

※クルーズ大田 TCと比較

【本リリースに関する問い合わせ】

トレードグループ 広報部 岡井、安藤

E-mail : info@cruise.co.jp

TEL : 050-3852-0561 (直通) 075-316-6020 (代表)

URL : www.cruise.co.jp